

新型コロナウイルスワクチンの職域接種について

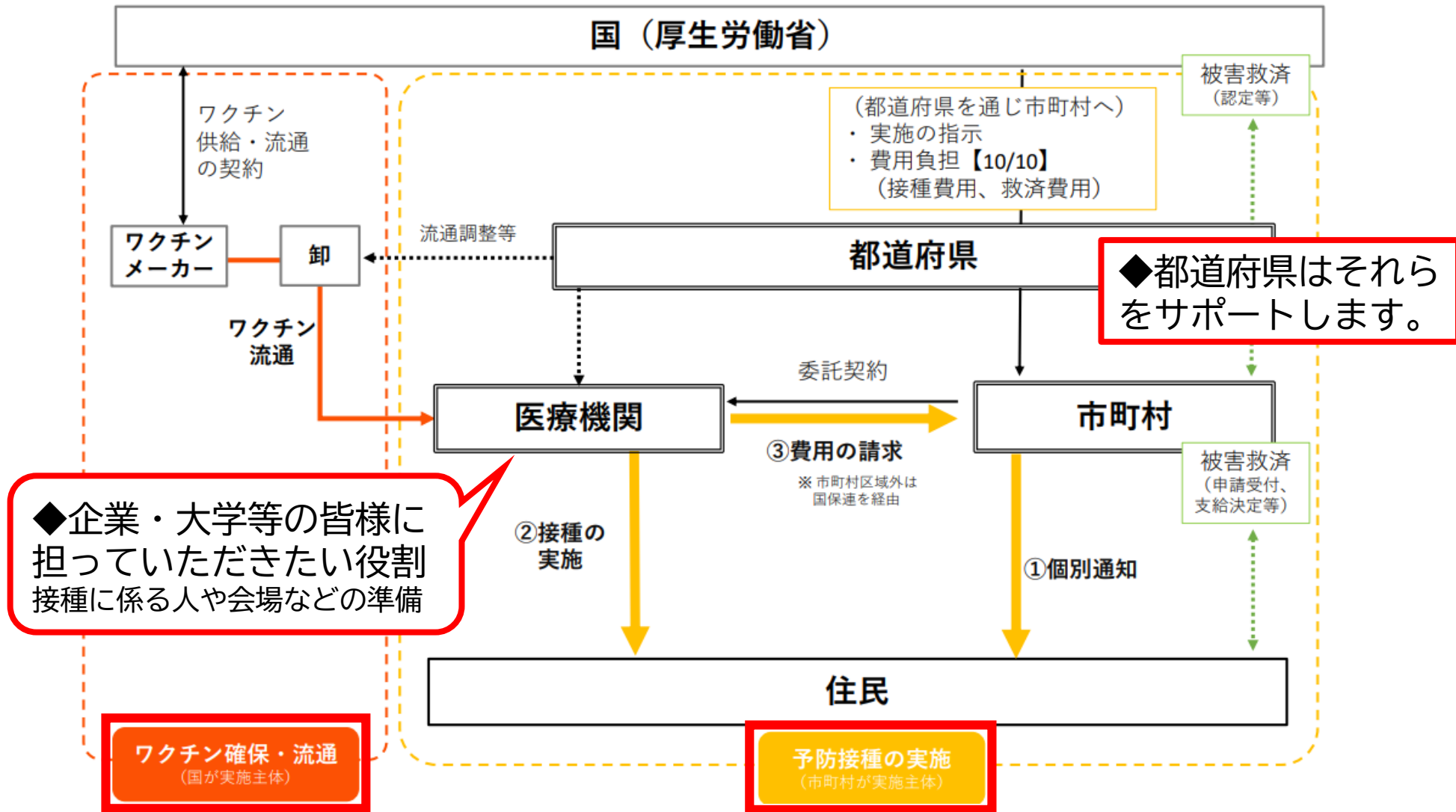
令和3年6月

大阪府健康医療部ワクチン接種推進課

職域接種サポートチーム

- ◆ 新型コロナウイルスワクチン接種について
- ◆ 職域接種を行うための準備
- ◆ ワクチン接種を受ける際に必要なもの
- ◆ COVID-19ワクチンモデルナ筋注について
- ◆ 現在実施しているワクチン接種におけるトラブル事例

予防接種法に基づく、新型コロナワクチン接種の概要



◆企業・大学等の皆様に担っていただきたい役割
接種に係る人や会場などの準備

◆都道府県はそれらをサポートします。

◆ワクチン流通の実施主体は「国」

◆予防接種の実施主体は「市町村」

新型コロナワクチン接種

◆「新型コロナワクチンの職域接種について」

令和3年6月1日 厚生労働省健康局健康課予防接種室 事務連絡

事務連絡
令和3年6月1日

各
（ 都 道 府 県 ）
（ 市 町 村 ）
（ 特 別 区 ）
衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局健康課予防接種室

新型コロナワクチンの職域接種の開始について

新型コロナウイルス感染症への対応にあたっては、多大なるご尽力をいただき感謝申し上げます。

また、現在、7月末を念頭に、希望する高齢者の接種が終了するよう御尽力いただいております、重ねて感謝申し上げます。

高齢者から次の接種順位への移行については、高齢者への接種の完了を待つ必要はなく、高齢者の接種の見通しがついた自治体から、高齢者の接種状況や予約の空き状況を踏まえ、各自治体の判断で順次、基礎疾患を有する者等を含めて、広く一般にも接種を開始していただくこととしています。

そうした中、今般、ワクチン接種に関する地域の負担を軽減し、接種の加速化を図っていくため、6月21日から、企業や大学等において、職域（学校等を含む）単位でワクチンの接種を開始することを可能としました。

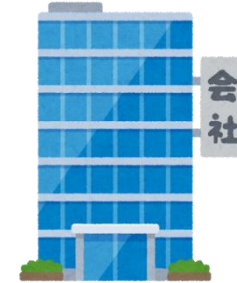
現在、新型コロナウイルス感染症のまん延防止を目的とし、予防接種法に基づく国民への予防接種を実施しております。

このたび、新型コロナワクチンの円滑な接種をすすめるため、**職域（学校等を含む）単位**でのワクチン接種を開始します。

よろしくお祈いします



◆ 職域接種の概要



- 使用するワクチン 武田/モデルナ社製ワクチンです。
- 開始時期 令和3年6月21日から（状況により前倒し可能）
- 医療従事者等の確保 接種会場、医療従事者等は企業や大学が確保
- 実施形態 企業や大学などが単独または、共同実施（取引先等も含む）
- 接種順位 職域接種の対象者の中でも、優先順位に基づく優先接種の機会を設けてください。
- 接種費用 接種にかかる費用は予防接種法に基づき支給されます。
- 接種券 市町村から発行される接種券が必要です。
ただし、被接種者に接種券が届く前に接種可能。
その場合は、後日被接種者から回収し、予診票に貼り付ける。 4

職域接種の協力依頼

(厚生労働省作成資料より抜粋)

職域接種とは

- (1) 地域の負担を軽減し、接種の加速化を図るため、賛同する企業や大学等において職域単位での接種を可能とする。
- (2) 医療従事者や会場などは企業や大学等が自ら確保し、自治体の接種事業に影響を与えないこと。

企業等に求めること（実施要件）

- (1) 医師・看護師等の医療職の他、会場運営のスタッフ等、必要な人員を企業や大学等が自ら確保すること。
また、副反応報告などの必要な対応を行うことができること。
- (2) 接種場所・動線等の確保についても企業や大学等が自ら確保すること。
- (3) 社内連絡体制・対外調整役を確保すること。（事務局を設置すること。）
- (4) 同一の接種会場で2回接種を完了すること、最低2000回（1000人×2回接種）程度の接種を行うことを基本とする。
- (5) ワクチンの納品先の事業所でワクチンを保管の上、接種すること。

企業等が行うこと（準備から接種までの流れ）

＜準備＞ 上記実施要件を確保の上、専用ウェブ入力フォームに必要事項を入力。

国が代行・補助
(NEC(最終調整中))

- 市町村との集合契約に必要な会場ごとのコードを付番申請する。
- 集合契約への加入。
- 接種責任医師名、ワクチン保管管理責任者等の必要情報をV-SYS上で登録する。
- -20℃冷凍庫を手配する。
- ワクチンの必要量等をV-SYS上に登録する。

＜最終準備＞ -20℃冷凍庫を設置。ワクチンの納品リハーサルを実施。

＜接種本番＞ ワクチン接種を実施。実績を報告。

＜費用請求＞ 費用請求を行い、後日、入金を確認。

新型コロナワクチン接種の接種順位

厚生労働省ホームページより

接種順位の基本的考え方と具体的な範囲について

医療従事者等への接種

高齢者へのクーポン
配布

高齢者への接種

それ以外の
者へのクー
ポン配布

基礎疾患を有する者
(高齢者以外) への接種

高齢者施設等の従事者への接種

上記以外の者に対し、ワクチンの
供給量や地域の実情等を踏まえ
順次接種

今般実施される職域接種は、上図の赤枠の部分に該当します。

高齢者や**基礎疾患を有する者**などの接種順位は上位に該当します。

「基礎疾患を有する者」の考え方

新型コロナウイルス感染した場合の重症化リスクの大きさ等を踏まえ、優先順位が高く位置付けられております。職域接種においても、これらに該当する方の優先接種の機会を設けてください。（※診断書等の証明書は必要としません。）

1. 以下の病気や状態の方で、通院／入院している方

1. 慢性の呼吸器の病気
2. 慢性の心臓病（高血圧を含む。）
3. 慢性の腎臓病
4. 慢性の肝臓病（肝硬変等）
5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
6. 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。）
7. 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む。）
8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
11. 染色体異常
12. 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
13. 睡眠時無呼吸症候群
14. 重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している場合）

早く受けられる
か心配だわ…



2. 基準（BMI 30以上）を満たす肥満の方

*BMI30の目安：身長170cmで体重約87kg、身長160cmで体重約77kg。



◆単価

新型コロナウイルスワクチンの接種に係る費用は以下のとおりとし、全国統一とする。

費目	単価（税抜）
1回目接種費用	2,070円
2回目接種費用	2,070円
接種を実施できなかった場合の予診費用	1,540円
6歳未満の乳幼児加算額	660円
時間外に接種又は予診のみを実施した場合の加算	730円
休日に接種又は予診のみを実施した場合の加算	2,130円

（参照）

「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き（3.0版）」24ページ
令和3年4月30日付 厚生労働省健康局健康課予防接種室、医政局総務課事務連絡

「新型コロナウイルスワクチンの時間外・休日の接種について」

職域接種の開始に当たり準備すること(1)

◆ 職域接種を行うための要件

- 医師・看護師等の医療従事者、接種会場の設営・運営を担う事務スタッフ等、**必要な人員を企業等が自ら確保すること**(原則として市町村における予防接種体制に影響を与えないようにすること)
- 接種会場や会場設営に**必要な物品類は企業等が自ら確保すること**
- 企業等内において、職域接種の準備・実施のための体制を確保すること
(⇒⇒⇒ **事務局を設置する**)
- 同一の接種会場で**2回接種を完了**すること、同一の接種会場で**2000回程度(1000人×2回)の接種**を行うことを基本とする
- ワクチンが納品される接種会場においてワクチンを**適切に保管**の上、接種すること

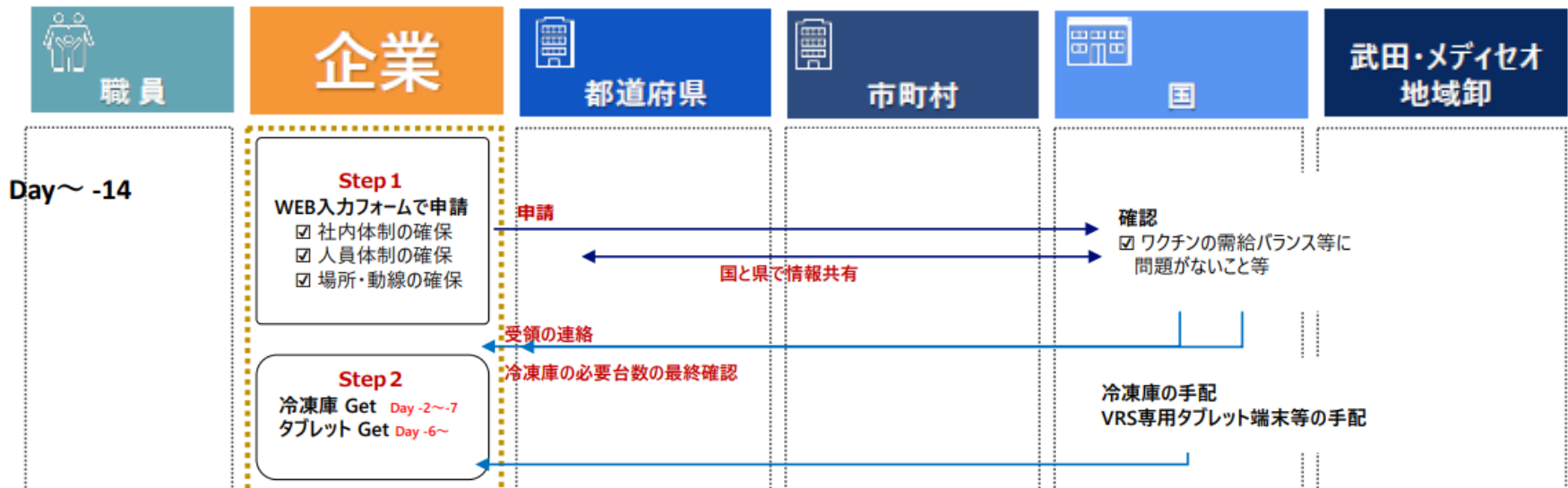
◆ 職域接種を行うための要件

- 職域接種の接種対象者に関しては、各企業におけるクラスター対策等の観点に応じ、雇用形態によって一律に対象者を区別することは望ましくないという趣旨を踏まえつつ、**公平・適切に判断すること**
- 被接種者の**個人情報**の取扱いについて、医療機関等に準じた取扱いを行うこととし、目的外の使用を決してしないこと
- **一人ひとりが接種を受けるかどうかを自ら決定する**という考え方に基_づき、接種に当たっては、本人の意思を確認するとともに、接種を強制することがないよう留意すること

◆ 事務局の設置

- 企業等において、職域接種について、医療機関の確保、申請入力、企業等内の連絡調整、接種会場や必要物品の手配、国・自治体・医療機関等との調整等を担う**事務局体制を確保すること**。事務局の人数・体制については、接種人数の規模や発生する事務量等を勘案して適切なものとする。
- 事務局においては、まず、企業等の従業員等(家族や、大学等の場合の学生等を含む、以下同じ)のうち、**接種対象者を決め、接種を希望するおおよその人数を把握すること**。
- 接種対象者のおおよその人数に基づき、**医療機関と必要な医師・看護師等の医療従事者、適切な接種会場等を確保し、接種期間を設定すること**。

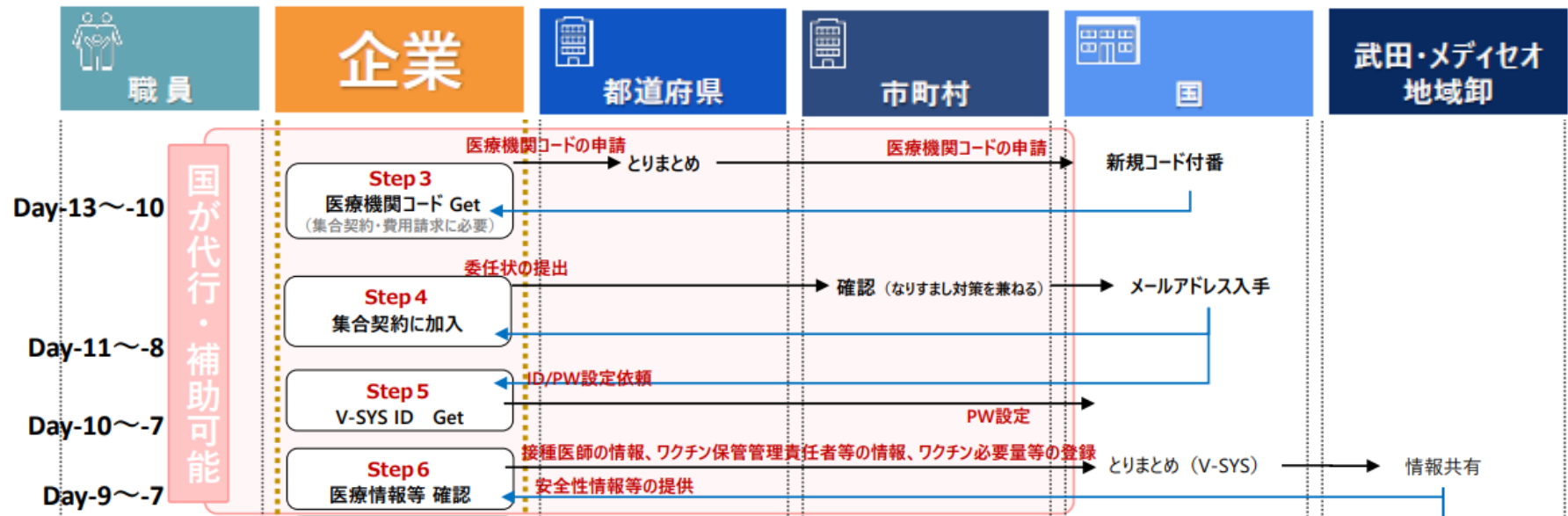
職域接種の準備工程(1)



【接種開始2週間前までにしてください】

- Web入力フォームで申請していただきます。
URL: <https://ova.gbiz.go.jp/>
- 社内体制、人員体制、場所・同線の確保、及び接種計画（スケジュール等）を計画・準備してください。
- それらの内容をもとに、国及び府が接種会場の確認を行います。
- 接種会場として受付ができた場合、接種開始までにワクチン保管用の冷凍庫（-20℃）とワクチン接種記録システム（VRS）入力用タブレットが配備されます。

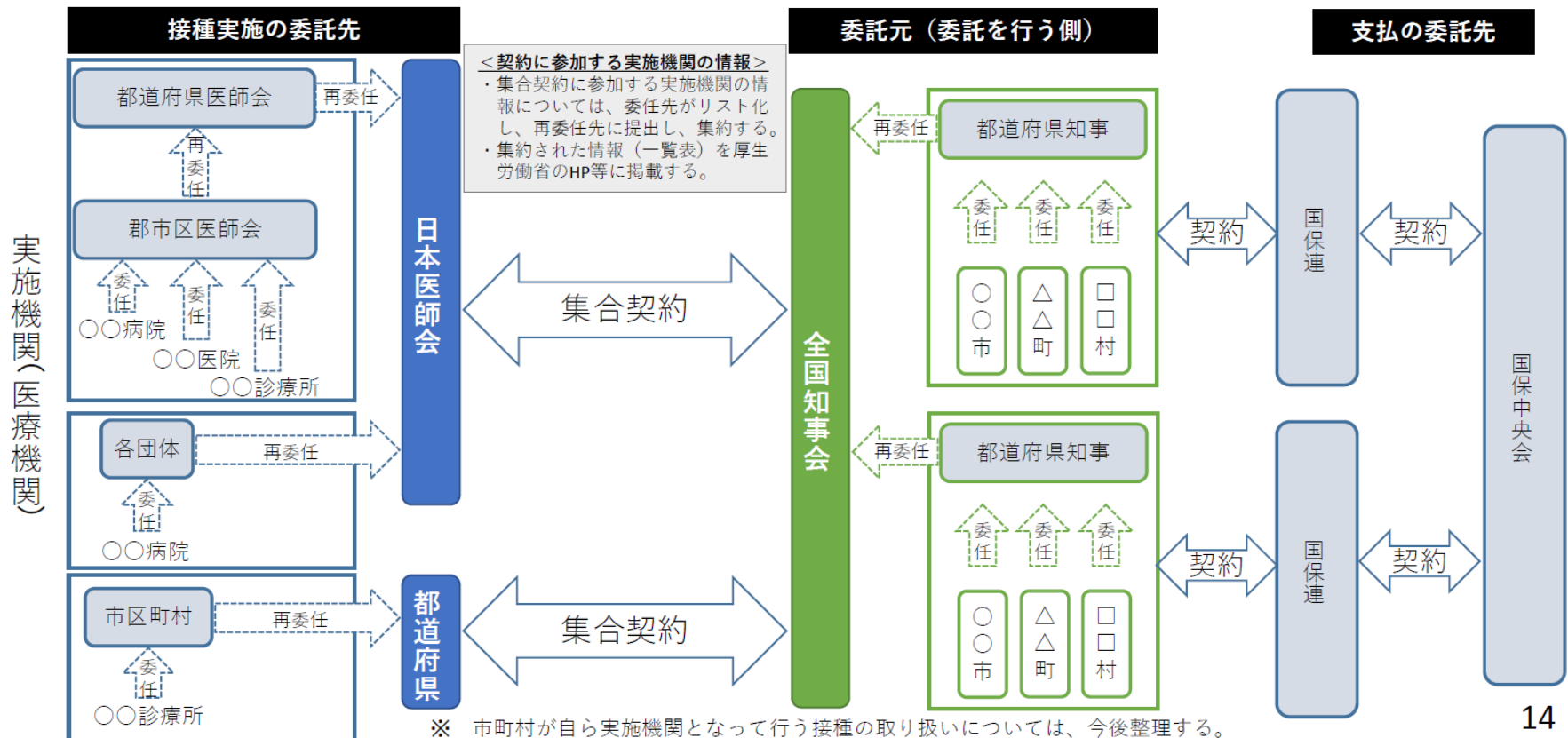
職域接種の準備工程(2)



【接種開始 1 ~ 2 週間前にしていただくこと】

- 「医療機関コードの取得」、及び「集合契約に加入」、「V-SYS IDの取得」、「医療機関情報等の入力・登録」が必要です。
- ただし、これらの作業については、**国が「代行・補助可能」**であると示されております。

集合契約



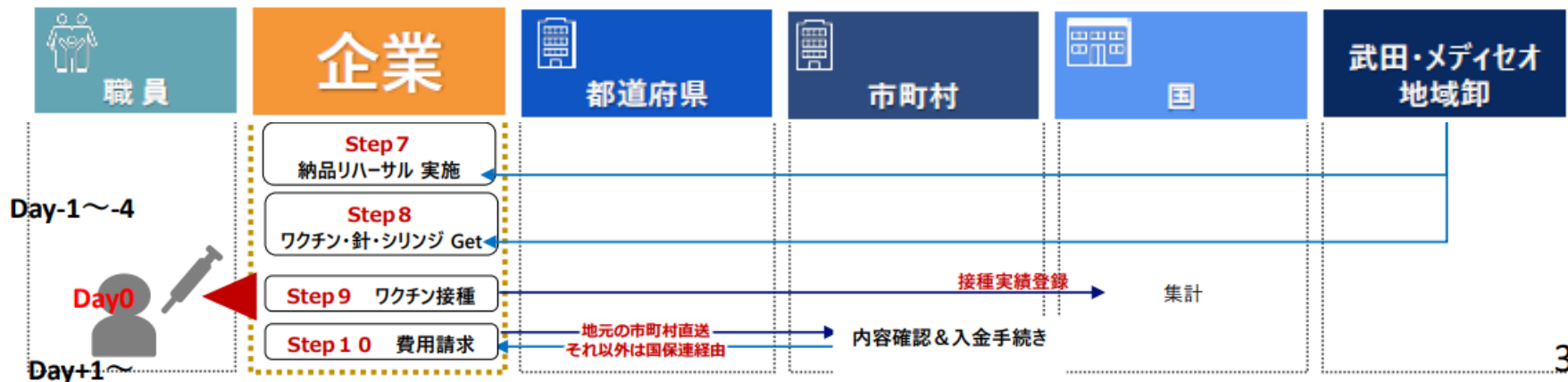
新型コロナウイルスワクチンの接種に当たっては、**実施主体である各市町村と各接種実施医療機関等の間で、契約を締結**する必要がある。

(中 略)

接種実施医療機関等は、どこの市町村の住民が接種を受けに来るかわからないため、全ての市町村との間で契約を締結する必要がある。各接種実施医療機関等が各市町村との間で独自に契約を締結するのは現実的ではないため、全国統一様式の契約書を用い、原則として集合契約の形で契約を行うこととする。

「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き(3.0版)」より抜粋 ¹⁴

職域接種の準備工程(3)



【接種開始1週間前~当日（それ以降）にしてくださいこと】

- ワクチンの納品の際に、スムーズに実施できるように、**納品リハーサル（納品場所、ルートの確認）**を行います。納品は、武田薬品工業株式会社及び委託された業者が行います。
- ワクチンとは別に、各事業所の所在地に特定の地域卸が定められております。地域卸を通じて**針・シリンジの納品**がされます。
- 接種実施時には、接種実績の報告が必要です。実績報告はワクチン接種記録システム（VRS）を通じて行います。
- 接種実施が完了後、予診票に接種券を貼付し、市町村または国保連あてに費用請求を行います。接種券は、被接種者のお住いの市町村より被接種者あてに郵送されます。

職域接種の実施パターン(1)

パターン1 企業内診療所で実施

- ・対象は社員のみが基本（入館管理の都合等）
- ・接種体制は一時的

契約者：企業又は企業内診療所



- ・ 企業内診療所を中心とした実施になります。**企業内診療所を有していることが大前提**になります。（診療所を有していない場合、新規開設が必要です。）
- ・ 集合契約は「企業」または「企業内診療所」が行います。
- ・ **会議室など診療所開設許可区域以外の場所を接種会場とする**場合、診療所の構造設備の変更届を、提出する必要がある場合があります。（令和3年2月1日付 厚生労働省医政局総務課事務連絡）

診療所の構造設備変更届に関する詳細は、**最寄りの府保健所**または**保健所設置市**（大阪市・堺市・東大阪市・高槻市・豊中市・枚方市・八尾市・寝屋川市・吹田市）**保健所**にお問い合わせください。

（参考）大阪府ホームページ 診療所にかかる様式

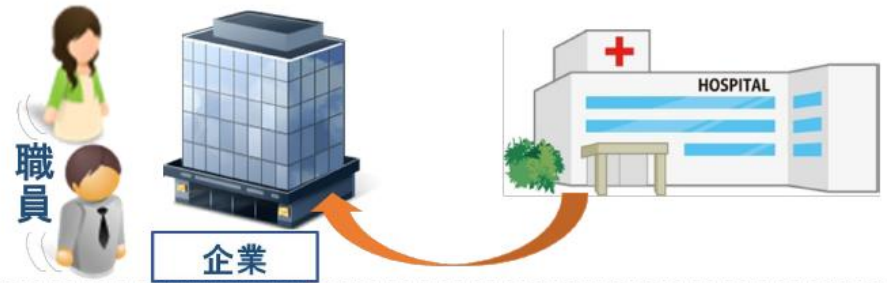
https://www.pref.osaka.lg.jp/iryō/byōuin/kyōka_cl.html

職域接種の実施パターン(2)

パターン2 外部機関が出張して実施

- ・ 外部の医療機関が企業内の会議室などで実施
- ・ 実施医療機関は複数の企業から委託を受けることも多い

契約者：医療機関（巡回診療所等）
※新規に医療機関を開設するケースも想定される



- ・ 外部の医療機関に委託して実施します。
- ・ 集合契約は「（委託された）医療機関」が行います。
ワクチンの納入先・保管場所は、**実施会場（企業・大学内）**になります。
- ・ 条件により、新規に**診療所開設**が必要となる場合があります。
〈参照〉 健政発第927号厚生省健康政策局長通知（平成7年11月29日付）
厚生労働省医政局総務課事務連絡（令和3年2月1日付）
厚生労働省医政局総務課事務連絡（令和2年12月17日付）
- ・ 条件を満たした場合、**医療機関による巡回接種**として取り扱うことができます。
- ・ 巡回接種に関する詳細は、最寄りの府保健所または保健所設置市（大阪市・堺市・東大阪市・高槻市・豊中市・枚方市・八尾市・寝屋川市・吹田市）保健所にお問い合わせください。

職域接種の実施パターン(3)

パターン3 外部機関に出向いて実施

- ・企業が指定した医療機関で実施
 - ・実施医療機関は複数の企業から委託を受けることも多い
- ※地域の予防接種体制に影響を与えないことに留意

契約者：医療機関（地域の医療機関）



- ・ 企業、大学等が指定する外部の医療機関で実施することになります。
- ・ 集合契約は「医療機関」が行うことになります。
医療機関は複数の企業・大学等から依頼を受ける可能性があります。
- ・ 医療機関を利用する場合、**地域におけるワクチン優先接種、一般接種に影響が出ないようにしてください。**
- ・ また、当該医療機関が武田・モデルナ社製ワクチン以外のワクチン（ファイザー製など）をすでに接種している場合は、**武田・モデルナ社製ワクチンの納入・使用はできません。**
武田・モデルナ社製ワクチン以外のワクチンの使用が完了した等、当該医療機関に在庫がない場合は、**武田・モデルナ社製ワクチンの納入・使用は可能です。**

看護師のあっせんについて

e ナースセンター — 都道府県看護協会による無料職業紹介事業 —

都道府県看護協会による無料職業紹介事業

e ナースセンター
e nurse center

求人施設のご登録（無料）はこちらから >

求職者（看護職）の方 >

求人施設の方 >

- > ご登録・ログイン
- > ご利用方法（求人の流れ）
- > よくあるご質問
- > お知らせ
- > お問い合わせ

ナースセンターは看護職のキャリアを支援します。

🕒 ナースセンターとは

ナースセンター 紹介ムービー

求人登録

登録は簡単！メールアドレスがあればすぐに登録できます。

求職者検索

条件に合致した人材を簡単に検索することができます。

看護職への直接オファー

e ナースセンターのシステムを通じて求職者へ直接メッセージを送信できます。

看護職からの直接コンタクト

求職者から直接問合せや応募を受けることができます。

<https://www.nurse-center.net/nccs/am00/amd0018>

接種実施医療機関で準備するもの

i 予診票

ii 予診等で用いるもの

- ・ 医療従事者用のマスク、使い捨て手袋
- ・ 使い捨て舌圧子
- ・ 体温計

iii 接種に用いる物品のうち接種実施医療機関等で準備するもの

- ・ 消毒用アルコール綿（アルコール過敏症の被接種者用の消毒綿も用意）
- ・ トレイ
- ・ 医療廃棄物容器、針捨て容器
- ・ 手指消毒剤

iv 救急用品

- ・ 血圧計、静脈路確保用品、輸液セット、生理食塩水
- ・ アドレナリン（エピネフリン）、抗ヒスタミン剤、抗けいれん剤、副腎皮質ステロイド剤等の薬液

v 事務用品

- ・ ボールペン（赤・黒）、日付印、スタンプ台、はさみ

vi ワクチン保管庫

- ・ 2～8℃の環境でワクチンを保存するための冷蔵庫

※ 詳細については、厚生労働省ホームページに掲載されている「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する職域接種向け手引き（初版）」25ページを参照してください。

（参考）厚生労働省ホームページ 職域接種に関するお知らせ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_shokuiki.html

職域接種にあたり国で準備するもの

ワクチン保管用の冷凍庫

- (1) -20°C 冷凍庫と保管温度の記録計（データロガー）をご提供します。
- (2) 武田/モデルナ社ワクチンが最大2,400回接種分（バイアル単位で240本分）を保管できます。
- (3) 使用後は返却いただき、他社の接種時に再利用しますので、大切にご使用ください。



武田/モデルナ社ワクチン

- (1) 職域接種で使用するワクチンは武田/モデルナ社ワクチンです。
国から卸売販売業者を通じて、100回分を1単位として配送いたします。
- (2) -20°C で冷凍された状態で配送され、使用前に解凍が必要です。
- (3) 武田/モデルナ社ワクチンの基本情報
効能効果：新型コロナウイルス感染症の予防
接種対象者（年齢）：18歳以上 貯蔵方法： $-20 \pm 5^{\circ}\text{C}$ 、遮光
用法・用量：筋肉内に接種（2回） 接種間隔：4週の間隔
接種不適当者：本剤の成分に対し重度の過敏症の既往歴のある者 等



接種用の針・シリンジ

- (1) ワクチン接種に使用する針・シリンジをご提供します。
- (2) 針は1箱100本（83～118mm×93～113mm×75～93mmのサイズ）、
シリンジは1箱100本（126～380mm×120～378mm×68～150mmのサイズ）
で配送されますので、針・シリンジの在庫を置くスペースも考慮いただくようお願いします。



マスク・手袋等の個人防護具（PPE）

- (1) 各接種会場から配布希望があれば、ワクチン接種に使用するサージカルマスク・非滅菌手袋、緊急時使用備蓄として必要なN95等マスク・アイソレーションガウン・フェイスシールドを国から接種会場に直送いたします。
- (2) 各物資の配布量の目安は次のとおりです。それでも不足する場合は、接種会場所在市町村にご相談ください。
サージカルマスク：ワクチン接種回数×7÷100（各従事者が毎日交換を想定）
非滅菌手袋：ワクチン接種回数+ワクチン接種回数÷100（接種者は接種ごと、接種補助者は1日1回の交換を想定）
緊急時使用備蓄：1会場当たりそれぞれ20枚

接種計画を立てる際の注意事項

- モデルナ製ワクチンは1バイアル10回接種であり、**最小配送単位は10（100回分）**になります。
- バイアルに注射針を刺したものは、2～25℃で6時間以内に使用してください。**一度解凍したワクチンは、再凍結することはできません。**
- 体調によるキャンセル等が発生する場合も考慮し、1日あたりの接種回数は、なるべく多く設定してください（原則100回以上が望ましい）。
- ワクチンロスを減らすため、端数が出ないように、日々の**接種計画は10人単位**で作成してください。

－ 20℃冷凍庫の適正使用について

-20℃冷凍庫は、**専用ブレーカーを備えた専用回路を使用**すること。**同一のコンセントで別の電気機器を同時に利用した場合**、電流不足が生じ、超低温冷凍庫が使用不能になる恐れがある。

- 定期的に庫内の温度を確認する
- 定期的に冷凍庫のコンセントが接続されていることを確認する
- 定期的に冷凍庫の扉が開いていないか確認する（頻繁な開閉や長時間の扉の開放は庫内温度の上昇に繋がる）
- 必要に応じて蓄冷剤を併用することで庫内温度を保つ

なお、各接種実施医療機関等各施設の責任下において適切な温度管理が可能であれば、**独自に購入した冷凍庫を使用しても差し支えないが**、以下の点を遵守すること。

- 冷凍庫が**医薬品専用**であること
- 日常点検で**温度逸脱が起きないようにモニター**されていること
- 複数冷凍庫がある場合は、同一電源を使用しないこと
- **停電時の対応**を取ること
- 各施設の責任のもと、他の製品との取違いには十分留意すること

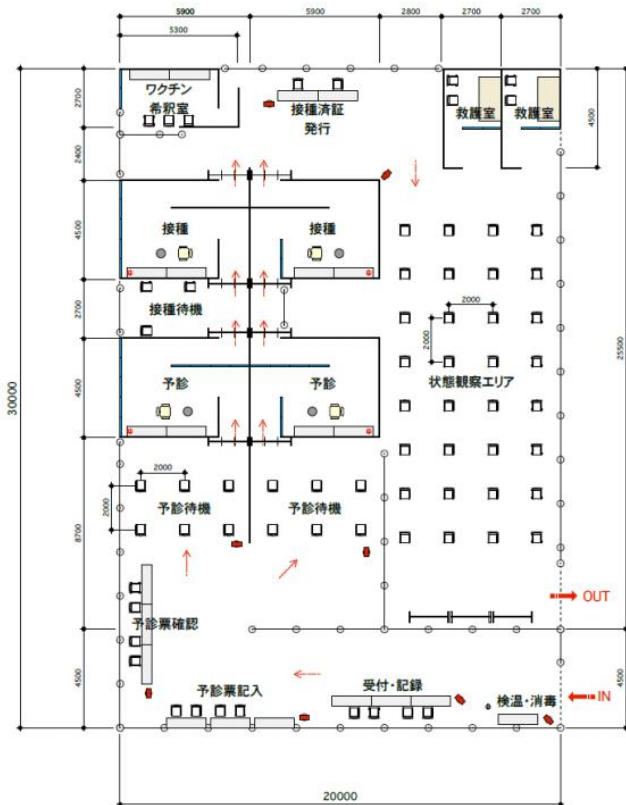
集団接種会場の設営について

本府において、ワクチン集団接種訓練を実施しました。検証結果を踏まえ、「新型コロナウイルスワクチン集団接種会場運営マニュアル」を策定し、ホームページにて公開しています。

府ワクチン集団接種訓練（小規模会場600㎡）におけるレイアウト、及び人員体制を示しております。

⇒ 15人程度/1レーン/1時間を想定

レイアウト平面図



役割	小規模会場 2レーン
受付	事務員2名
予診票確認	薬剤師2名
予診（※1）	医師2名
接種（※2）	看護師2名
接種補助（※2）	看護師2名
薬液充てん	看護師1名 薬剤師1名
誘導・検温・接種済証・案内等	事務員7名 薬剤師1名
現場管理	事務員1名

※1 予診については、2交代制で運用

※2 接種と接種補助者は、2交代制で運用できるように同数の配置とした。

（参考）大阪府ホームページ 新型コロナウイルスワクチン集団接種について

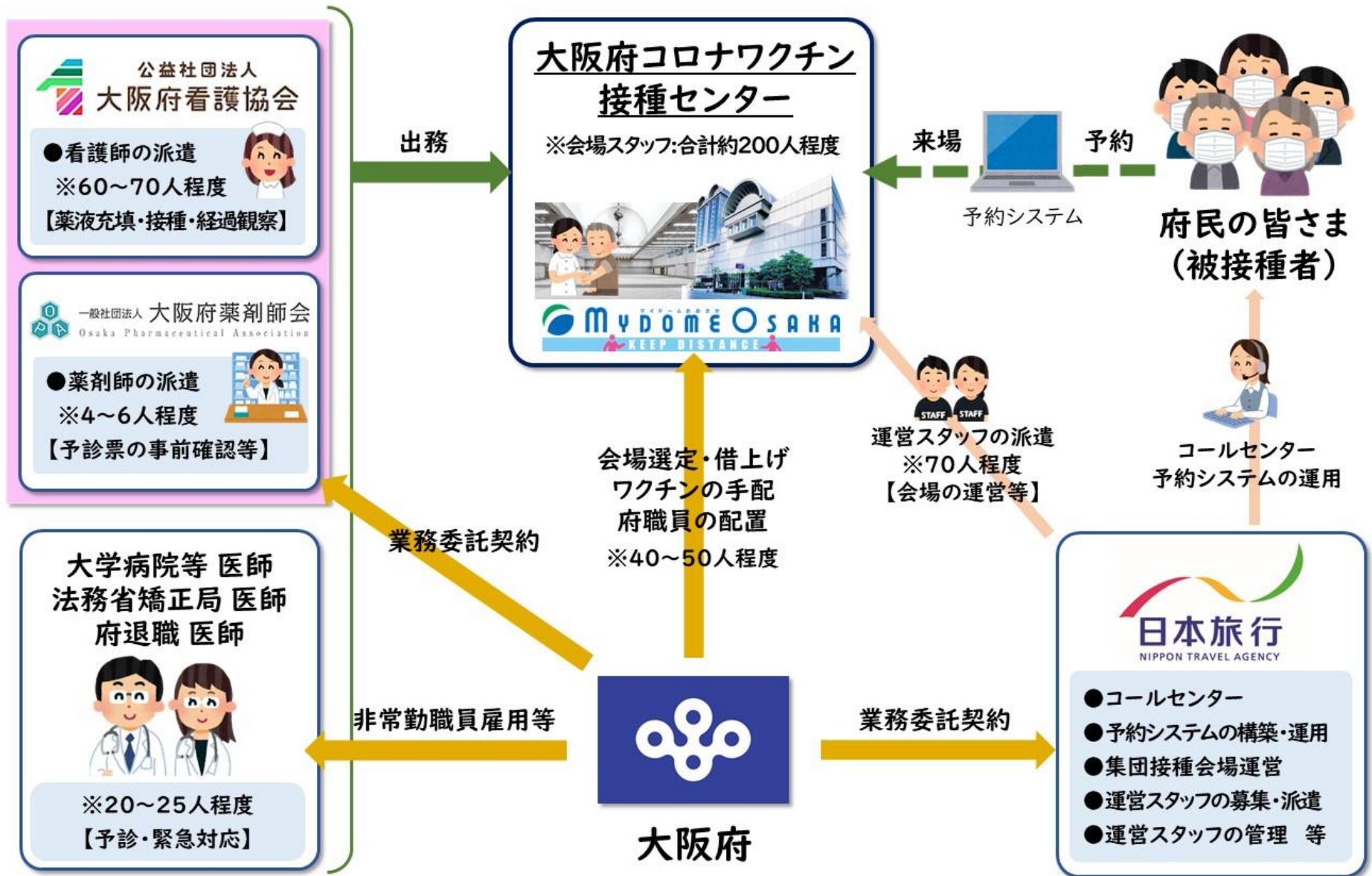
1. 掲載URL : http://www.pref.osaka.lg.jp/kansensho/vaccine/coronavaccine_demo.html

2. 動画URL : <https://youtu.be/ThGF6GYF1Eo> (小規模会場 600㎡)

<https://youtu.be/lrEFLyGeDow> (大規模会場 1,200㎡)

※動画ではファイザー製ワクチンを想定して希釈していますが、モデルナ製ワクチンは希釈不要です。

大阪府コロナワクチン接種センターの運営



接種を受ける際に必要なもの

予診票

住民票に記載されている住所を記載してください。

被接種者の本人同意が必要です。あくまで、任意の接種となります。

新型コロナワクチン接種の予診票

※太枠内にご記入またはチェック☑を入れてください。

※ワクチン接種後に医療機関において貼り付けてください
※左欄に合わせ、点線に沿ってまっすぐに貼り付けてください
(クーポン貼付)

住民票に記載されている住所	都 道 市 区 町 村	府 県	市 区 町 村
フリガナ	フリガナ		フリガナ
生年月日(西暦)	年	月	日
性別	男	女	
診察前の体温	度	分	
質問事項	回答欄	医師記入欄	
新型コロナワクチンの接種を初めて受けますか。 (接種を受けたことがある場合 1回目: 月 日、2回目: 月 日)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
現時点で住民票のある市町村と、クーポンに記載されている市町村は同じですか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
「新型コロナワクチンの説明書」を読んで、効果や副反応などについて理解しましたか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
接種順位の上位となる対象グループに該当しますか。 <input type="checkbox"/> 医療従事者等 <input type="checkbox"/> 65歳以上 <input type="checkbox"/> 60~64歳 <input type="checkbox"/> 高齢者施設等の従事者 <input type="checkbox"/> 基礎疾患を有する(病名:)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
現在、何らかの病気にかかって、治療(投薬など)を受けていますか。 病 名: <input type="checkbox"/> 心臓病 <input type="checkbox"/> 腎臓病 <input type="checkbox"/> 肝臓病 <input type="checkbox"/> 血液疾患 <input type="checkbox"/> 血が止まりにくい病気 <input type="checkbox"/> 免疫不全 <input type="checkbox"/> その他() 治療内容: <input type="checkbox"/> 血をサラサラにする薬() <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
最近1ヶ月以内に熱が出たり、病気にかかったりしましたか。 病名()	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
今日、体に具合が悪いところがありますか。 症状()	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
けいれん(ひきつけ)を起こしたことがありますか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
薬や食品などで、重いアレルギー症状(アナフィラキシーなど)を起こしたことがありますか。 薬・食品など原因になったもの()	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
これまでに予防接種を受けて具合が悪くなったことはありませんか。 種類() 症状()	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
現在妊娠している可能性(生理が予定より遅れているなど)はありますか。または、授乳中ですか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
過去1年以内に予防接種を受けましたか。 種類() 受けた日()	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
接種について質問がありますか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
医師の診察の結果、今日の接種は(<input type="checkbox"/> 可能 ・ <input type="checkbox"/> 具合合わせる)	医師署名又は記名押印		
医師記入欄 本人、保護者、接種結果、副反応及び予防接種健康被害救済制度について、説明した。 <input type="checkbox"/> 被接種者ほか() (該当する場合は塗りつぶしてください)			
新型コロナワクチン接種希望書 医師の診察・説明を受け、接種の効果や副反応などについて理解した上で、接種を希望しますか。(<input type="checkbox"/> 接種を希望します ・ <input type="checkbox"/> 接種を希望しません) この予診票は、接種の安全性の確保を目的としています。 このことを理解の上、本予診票が市町村、国民健康保険中央会及び国民健康保険団体連合会に提出されることに同意します。 年 月 日 被接種者又は保護者自署 (※白筆できない場合は代筆者が署名し、代筆者氏名及び被接種者との捺印を記載) (※被接種者が18歳未満の場合は保護者自署、成年被接種者の場合は本人又は成年被接種者自署)			

職域接種の場合は、接種券(クーポン)が、被接種者に届いていない場合でも、ワクチン接種が可能です。

回答欄にもれがないか確認してください。



厚生労働省ホームページにて、「**新型コロナワクチン 予診票の確認のポイント**」が掲載されております。ご確認ください。

接種を受ける際に必要なもの

👉 予診票の印刷


- 予診票については、接種実施医療機関等において準備すること。接種券が配布されている対象者については、自治体から接種券と同時に予診票が配布されている場合があり、その場合はどちらを使用しても差し支えない。
- 予診票の様式は、**必ず統一様式**（成人用参考様式を含む。）**を使うこと**。
- 以下の厚生労働省ホームページからダウンロードできる。
- 【予診票様式】
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_yoshinhyouetc.html#h2_free1
- PDFファイルの印刷に当たっては、印刷画面で「カスタム倍率」を選択し、**倍率を100%**として印刷すること。（「実際のサイズ」で印刷しても差し支えない。）


接種を受ける際に必要なもの


👉 接種券（クーポン券）

お住いの市町村から被接種者あてに配布されます。接種当日にお手元がない場合は、後日、本人より回収してください。

- 市町村は、当該市町村における新型コロナウイルスワクチンの接種対象者に対し、接種券を発行し、対象者に送付する。
- 対象者は接種券を医療機関等に持参し、医療機関は接種券を市町村への費用請求に用いる。

接種券			
券種	2	ワクチン接種	1 回目
請求先	〇〇県〇〇市		123456
券番号	1234567890		
氏名	厚生 太郎		
			
OCRライン（18桁）			

接種券			
券種	2	ワクチン接種	1 回目
請求先	〇〇県〇〇市		123456
券番号	1234567890		
氏名	厚生 太郎		
			
OCRライン（18桁）			

予診のみ			
券種	1	予診のみ	1 回目
請求先	〇〇県〇〇市		123456
券番号	1234567890		
氏名	厚生 太郎		
			
OCRライン（18桁）			

新型コロナウイルスワクチン 予防接種済証 (臨時) Certificate of Vaccination for COVID-19			
1回目	接種年月日	2021年	月 日
接種場所	メーカー/Lot No. (シール貼付け)		
2回目	接種年月日	2021年	月 日
接種場所	メーカー/Lot No. (シール貼付け)		
厚生 太郎			
〇〇市〇〇 999-99			
生			
一郎			

接種券

接種を受ける方へ
●シールは剥がさずに、台紙ごと

予防接種済証
接種時にワクチンメーカーが作成するシールを張り付け、接種年月日及び接種医療機関名を記載します。

被接種者から、接種券(クーポン券)を回収した際には、忘れずに予診票に貼付してください。(費用請求の際に必要になります)

接種を受ける際に必要なもの



【武田/モデルナ社】新型コロナワクチンの説明書 厚生労働省ホームページに掲載されています。被接種者に説明の際にご 使用ください。



新型コロナワクチン予防接種についての説明書 武田/モデルナ社製用

新型コロナウィルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウィルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは18歳以上の方が対象です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンは武田/モデルナ社製のワクチンです。新型コロナウィルス感染症の発症を予防します。本ワクチンの接種を受けた人は、受けていない人よりも、新型コロナウィルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約94%と報告されています。）

販売名	COVID-19 ワクチンモデルナ社注 [※]
効能・効果	SARS-CoV-2 による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、4週間の間隔） ※筋肉内に接種
接種対象	18歳以上（18歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回 0.5 mL を合計 2回

- 1回目の接種後、通常、4週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後4週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目必ず本ワクチンの接種を受けてください。
- 臨床試験において、本ワクチンの接種で十分な免疫が確認されたのは、2回目の接種を受けてから14日以降です。現時点では感染予防効果は明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

- 下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。
- 明らかに発熱している人（※1）
 - 重い急性疾患にかかっている人
 - 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
 - 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人
- （※1）明らかに発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。
- （※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

- 下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。
- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
 - 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
 - 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
 - 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
 - 過去にけいれんを起こしたことがある人
 - 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

（うらへ続く）

妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。本剤には、これまでのワクチンでは使用されなかったの添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことのある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 通常の生活は問題ありませんが、激しい運動や過度の飲酒等は控えてください。

副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み（※）、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまで明らかになっていない反応が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。（※）接種直後よりも翌日に痛みを感じる方が多いです。接種後1週間程度経って、痛みや腫れなどが起きることもあります。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づき救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウィルス感染症について

SARS-CoV-2による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウィルスワクチン（武田/モデルナ社製のワクチン）の特徴

本剤はメセンジャー-RNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となるmRNAを脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種によりmRNAがヒトの細胞内に取り込まれると、このmRNAを基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。	
有効成分	◇ CX-024414（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードするmRNA）
添加物	◇ SM-102：ヘプタカン-9-イル 8-((2-ヒドロキシエチル)(6-オキソ-6-(ウンデシルオキシ)ヘキシル)アミノ)オクタン酸エステル ◇ コレステロール ◇ DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン ◇ 1,2-ジミリスチル-rac-グリセロ-3-メチルポリオキシエチレン（PEG2000-DMG） ◇ トロメタモール ◇ トロメタモール塩酸塩 ◇ 水酸化ナトリウム水和物 ◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

ホームページをご覧にならない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。



武田/モデルナ社ワクチン

ワクチンの種類

ウイルスペクターワクチン

DNAワクチン

mRNAワクチン

組換えタンパクワクチン

ワクチンの特性

特徴

- 抗原となるタンパク質を作り出すための設計図となるmRNAを直接体内に接種することで、抗原タンパク質を作り出すシンプルな機序です。

留意点

- 製品の取扱い手順書に基づき適切な温度管理・保管・解凍・接種が必要です。
- 有効期間が短い製品（製造日から6ヶ月、医療機関到着時には5~7週間の残存有効期限を想定）です。
- 英語包装/ラベル表示下での取扱いとなります。

ワクチンに関する最新情報の提供方法

- ✓ 医療従事者向けHP
- ✓ 患者さん向けHP
- ✓ 医療関係者向けコールセンター

ワクチンに関する 情報掲載先 問合せ先

くすり相談室 COVID-19 ワクチンモデルナ専用ダイヤル

フリーダイヤル 0120-793-056

9:00~17:30（土日祝日・弊社休業日を除く）

武田薬品COVID-19ワクチン関連特設サイト（日本）

URL <https://take-care-COVID-19.jp>

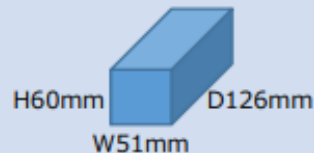
ワクチンの取扱いについて

- 本ワクチンは2回接種のワクチン（4週間隔）です。
- バイアル・用量は以下の通りです。
 - ・ マルチドーズバイアル（10回接種分/1バイアル）であり、最小包装単位は10バイアル（100回接種分）です。
 - ・ 接種用量は一回接種当たり0.5mlです。
- 適切な温度管理が必要な製品です。
 - ・ $-20^{\circ}\text{C} \pm 5^{\circ}\text{C}$ での冷凍保存（有効期間： $-20^{\circ}\text{C} \pm 5^{\circ}\text{C}$ 保存で製造日から6か月）
 - ・ バイアルに針を刺す前に、 $2-8^{\circ}\text{C}$ へ移行後、針を刺す前の状態で30日間保存が可能（製品の有効期間内にて）
 - ・ バイアルに針を刺す前に、 $8-25^{\circ}\text{C}$ へ移行後、針を刺す前の状態で12時間保存が可能
- 使用前は解凍が必要な製品です。
 - ・ $-20^{\circ}\text{C} \pm 5^{\circ}\text{C}$ の保存状態から $2-8^{\circ}\text{C}$ へ移行し2時間半の解凍、または $15-25^{\circ}\text{C}$ へ移行し1時間の解凍
 - ・ 解凍後の製品の再凍結は不可
- 希釈の必要はなく、溶解操作は不要です。
- 接種時の注意点
 - ・ 接種直前は常温で15分放置する必要があります。
 - ・ 一度針を刺したバイアルは6時間以内に使用（保存剤未使用）してください。
 - ・ 製品吸引の際は1回接種分ごとに新しい注射針およびシリンジを使用し、吸引後速やかに接種してください。

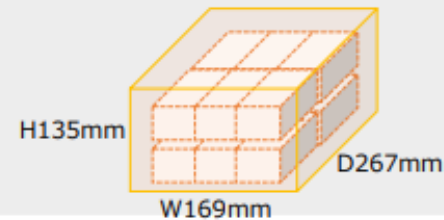
武田/モデルナ社ワクチンの流通について

- 武田/モデルナ社ワクチンは、10バイアルが収納されたバイアル箱と、バイアル箱が12箱1ケースの包装箱とがあり、**納入量の多い大規模接種施設向けには、包装箱単位で配送される。**
- **本ワクチンは再凍結が不可**であることから、包装箱単位で納品された場合、**包装箱のまま冷凍庫に格納することを原則**としつつ、**開梱が必要な場合は、1包装箱ずつ冷凍庫から取り出し速やかに行うこと。**また、冷凍庫の頻繁な開閉、長時間の開放による庫内温度の上昇や結露に十分留意すること。

1箱 = 10バイアル
(100回接種分)



12箱 1ケース = 120バイアル
(1,200回接種分)



収納可能数

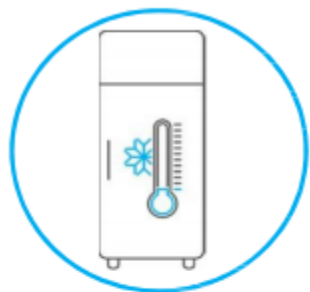
収納可能数

PHC社	日本フリーザー	EBAC	PHC社	日本フリーザー	EBAC
					
72箱 = 720バイアル	96箱 = 960バイアル 引き出しの傾斜部には置かないことを考慮※	90箱 = 900バイアル 冷却範囲が高さ345mmまでであることを考慮 (庫内に表示あり) ※	2包装箱 = 240バイアル	7包装箱 = 840バイアル 最下段の引き出しは取り外す必要あり。	4包装箱 = 480バイアル

※ 4月12日自治体説明会において、バイアル箱の収納数をお示しておりましたが、精査したところ、表中の理由により、日本フリーザー社及びEBAC社の収納可能数に誤りがありましたので訂正いたします。なお、ツインボードの収納可能数等については、追ってお知らせいたします。

モデルナ製ワクチン 取り扱い上の注意①

- 添付されているLot.No シールと外箱横面に記載されているLot.No が同じであることを確認してください。

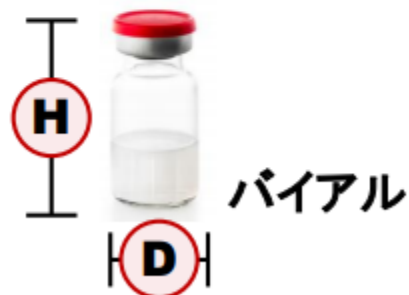


**-20±5°Cで凍結した状態で
遮光保管してください**

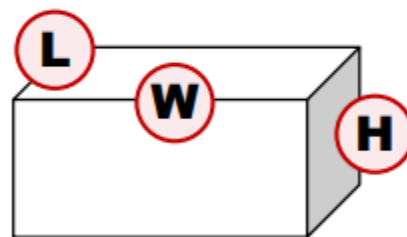
- **-40°C以下で保管しないでください**
- **ドライアイスの上に直接置かないでください**

COVID-19 ワクチンモデルナ筋注の保管及び接種に関する注意(2021/05月)より

外箱等の大きさ

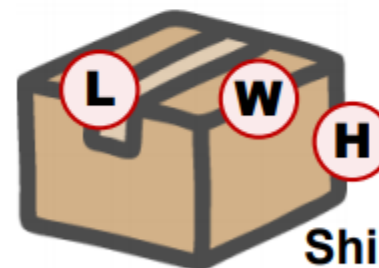


D : 24mm
H : 50mm



外箱(10バイアル入り)

L : 51mm
W : 126mm
H : 60mm



Shipping Case
(12外箱を梱包)

L : 267mm
W : 169mm
H : 135mm

モデルナ製ワクチン 取り扱い上の注意②

遮光下で保管、解凍、保存をしてください

組箱開封前
保管時

凍結保存

-20±5°C

-40°C以下で保管しないで
ください

ドライアイスの上に直接
置かないでください

最終有効年月日は
「EXP」を参照してください

COVID-19 ワクチンモデルナ
筋注の保管及び接種に関する
注意(2021/05月)より

解凍時

解凍方法

いずれかを選択

解凍方法-①

2~8°C

解凍:2~8°C / 2時間30分
※使用する際は常温に戻
してから使用してください

解凍方法-②

**15~
25°C**

解凍:15~25°C / 1時間

解凍後保存時
(穿刺前)

保存方法

いずれかを選択

保存方法-①

2~8°C

保存期間
2~8°C / 最長30日間*
※使用する際は常温に戻
してから使用してください

保存方法-②

**8~
25°C**

保存期間
8~25°C / 最長12時間*

*:有効期間内に使用して
ください

解凍後保存時
(穿刺後)

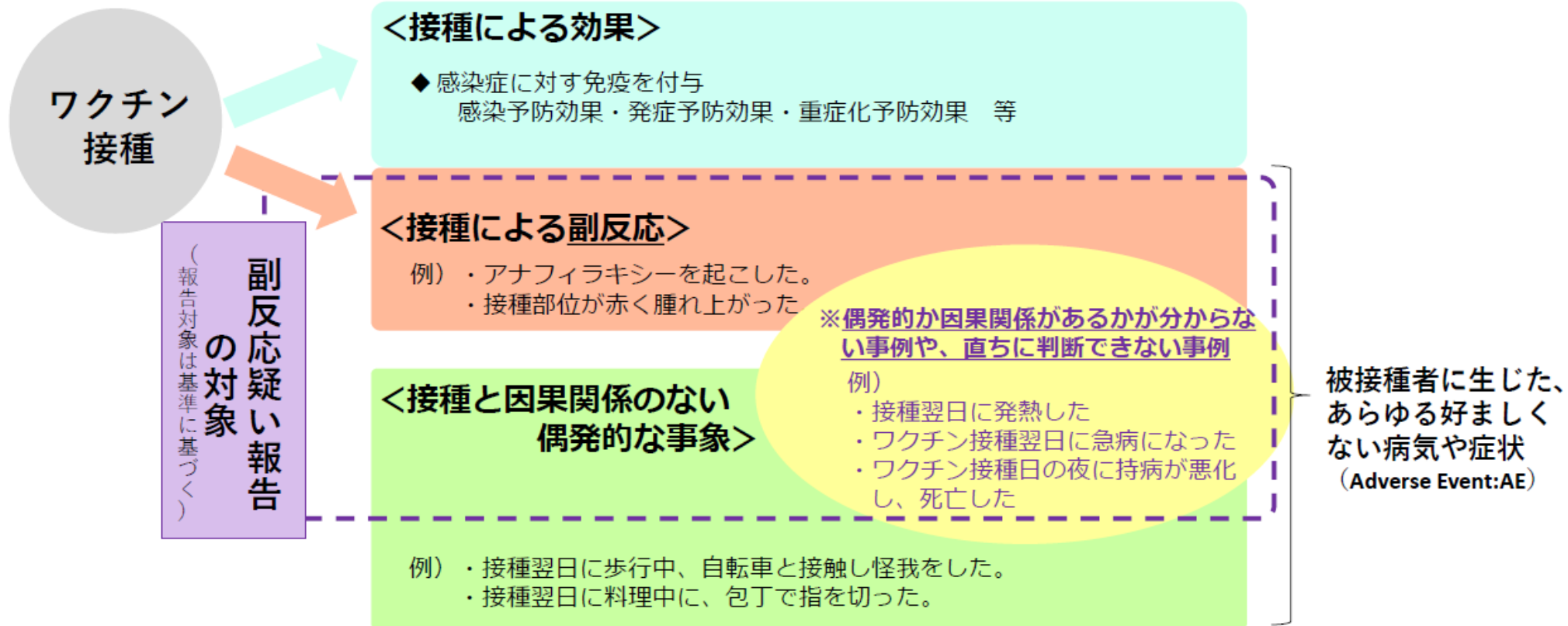
**2~
25°C**

初回使用后6時間以上経過
した薬液は廃棄してください

解凍後の薬液は再凍結しないでください

ワクチン接種後に生じる様々な事象について

- ワクチン接種は、体内に異物を投与し免疫反応を誘導し、感染症に対する免疫を付与すること目的として行われるため、効果とともに、副反応が生じうる。
- ワクチン接種後には、接種と因果関係のない偶発的な事象も生じるが、因果関係が不明な場合も含めて、副反応を疑う事例として広く収集し、評価の対象としている。



● 臨床試験における副反応

- ◆ 臨床試験において、ワクチン接種後に注射部位疼痛、疲労、筋肉痛、頭痛、関節痛、悪寒等が報告されています。

一部の副反応においては、7日目以降（遅発性）に認められるものもありました。



	1%以上	1%未満	頻度不明
局所症状(注射部位)	疼痛(92.0%) ^{a)} 、腫脹(14.8%) ^{a)} 、発赤・紅斑(10.1%) ^{a)} 、遅発性反応(疼痛、腫脹、紅斑等) ^{b)}	そう痒感、じん麻疹	
精神神経系	頭痛(64.6%) ^{a)}		急性末梢性顔面神経麻痺
消化器	悪心・嘔吐(22.8%) ^{a)}		
筋・骨格系	筋肉痛(61.5%) ^{a)} 、関節痛(46.3%) ^{a)}		
皮膚		発疹	
血液	リンパ節症(19.8%) ^{a)c)}		
その他	疲労(70.0%) ^{a)} 、悪寒(45.5%) ^{a)} 、発熱(15.7%) ^{a)}	顔面腫脹	

a) 臨床試験において電子日誌により収集した副反応の発現頻度(発現頻度10%以上の副反応のみ頻度を記載)

b) 接種後7日目以降に認められることがある

c) 注射部位と同じ側の腋窩の腫脹または圧痛

● 臨床試験における副反応

◆ 有害事象の発現の特徴

➤ 1回目接種時 < **2回目接種時**

➤ **高年齢層** < **非高年齢層**

国内外の臨床試験において認められた副反応の中には、1回目接種後より2回目接種後の発現頻度が高いもの、非高齢者の方が高齢者より発現頻度が高いもの、また女性の方が男性より発現頻度が高いものがみられました。



●遅発性局所反応

- ◆ 1回目接種時に認めた場合でも、基本的には2回目接種が可能です。

【遅発性局所反応について】

局所反応の症状は、多くの場合、接種後1~2日後にあらわれますが、まれに接種1週間以降にあらわれる遅発性の局所反応(疼痛、腫脹、紅斑等)が報告されています。1回目接種時にこのような遅発性の局所反応があらわれた場合であっても、2回目の接種は基本的には回避する必要はなく、「1.2 適正使用のお願い」に記載のとおり、2回目接種の可否を判断してください²⁾³⁾。

したがって、被接種者には1回目にこのような症状を含む副反応があらわれた場合は、2回目接種前に医師等に伝えるようお伝えください。被接種者向け資材「COVID-19ワクチンモデルナ筋注の接種を受ける方へ」にその旨を記載していますので、被接種者等への説明の際にご活用ください。

(参考)COVID-19ワクチンモデルナ筋注 適正使用ガイド

●海外におけるアレルギー反応の情報

◆ 緊急使用許後

- 約7,849万回(推定)の接種後に530例の **アナフィラキシー反応**が報告されました。
- 530例のうち、ブライトン分類(レベル1~3)に該当する**アナフィラキシー**は**244例**でした。

(参考) COVID-19ワクチンモデルナ筋注 適正使用ガイド



●接種後の注意点(「厚生労働省作成 リーフレット」より抜粋)

モデルナ
(武田薬品)
ワクチン

COVID-19 ワクチンモデルナ(武田薬品)を接種した方へ

2021年5月21日

新型コロナワクチンを受けた後の注意点

ワクチンを受けた後は
**15分以上は接種会場で
座って様子を見てください。***

お待ちの間も、感染対策をお願いします。

(マスクをする、隣の人と距離をとる、会話を控えるなど)

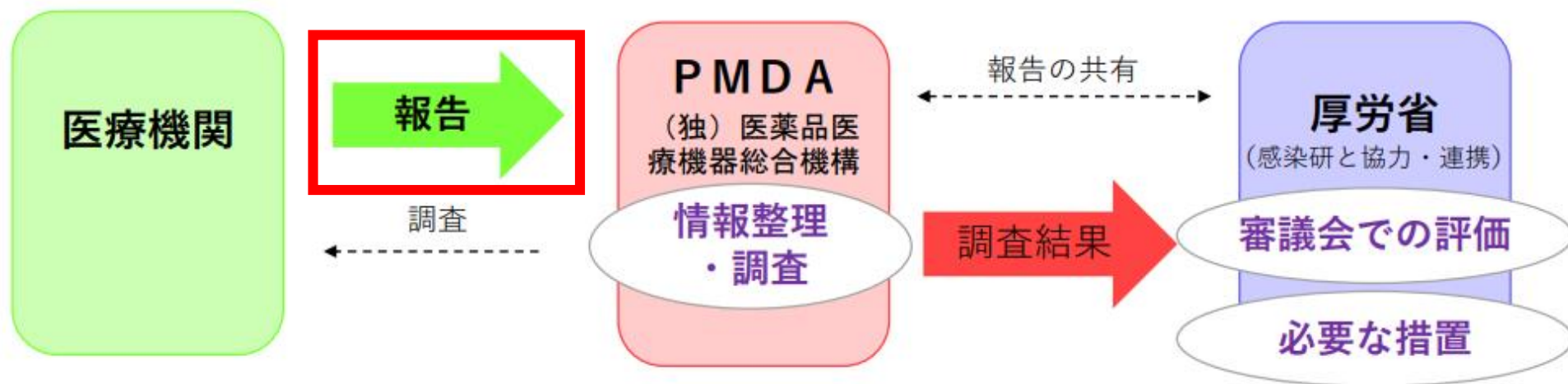
※過去にアナフィラキシーを含む、重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、採血等で気分が悪くなったり、失神等を起こしたことがある方は、30分ほどお待ちください。



副反応疑い報告制度における報告と評価の流れ

- 予防接種法において、副反応疑い報告の仕組みが設けられており、国は、接種後に生じる副反応を疑う症状を収集するとともに、これらを厚生科学審議会に報告し、その意見を聴いて、予防接種の安全性に関する情報を提供するなど、接種の適正な実施のために必要な措置を講ずることとなっている。
- **新型コロナワクチンについては、**予防接種法上の接種（臨時接種）として実施されるため、**通常の定期接種と同様の流れで副反応の集計・評価**を行う。
接種開始後、**通常より高頻度で審議会を実施**するとともに、**必要があれば、緊急時にも開催**して評価を行う。

副反応疑い報告制度における報告と評価の流れ



※1 副反応疑い報告は、医薬品医療機器等法に基づく副作用等報告としても取り扱われる。

※2 上記に加え、市町村が被接種者又は保護者から健康被害に関して相談を受けた場合には、都道府県を通じて厚生労働省に報告するルートもある。

●報告方法

いずれかの方法でPMDA（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）へ送付してください。

1. PMDA ウェブサイト上の報告受付サイトから入力する（推奨）

報告受付サイト：<https://www.pmda.go.jp/safety/reports/hcp/0002.html>

2. 様式をダウンロードして記入し、下記の【送付先】にファックスで送付する
（最低2ページ目まで提出が必要です。ウェブサイト上の記載例もご確認ください。）

厚生労働省ウェブサイト：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_hukuhannou_youshikietc.html

PMDA ウェブサイト：<https://www.pmda.go.jp/safety/reports/hcp/prev-vacc-act/0002.html>

3. アプリで作成した報告書を、下記の【送付先】にファックスで送付する。

国立感染症研究所ウェブサイト：

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/vaccine-j/6366-vaers-app.html>

【送付先】

（独）医薬品医療機器総合機構

安全性情報・企画管理部情報管理課

新型コロナウイルス専用FAX：

0120-011-126

The screenshot shows the PMDA website header and navigation area. At the top right, there are language options for Japanese and English, and a search bar. Below this, there are several menu items: 'PMDAについて', '安全性情報 回収情報等', '添付文書等検索', '医療用医薬品', '医療機器', 'よくみるページ一覧', 'お問い合わせ先', '再生医療等製品', '一般用・要指導医薬品', '体外診断用医薬品', '各種様式ダウンロード', and '地図・交通案内'. At the bottom, there is a '訪問者別ナビゲーション' section with buttons for '一般の方向け', '医療従事者向け', 'アカデミア向け', and '企業向け'.

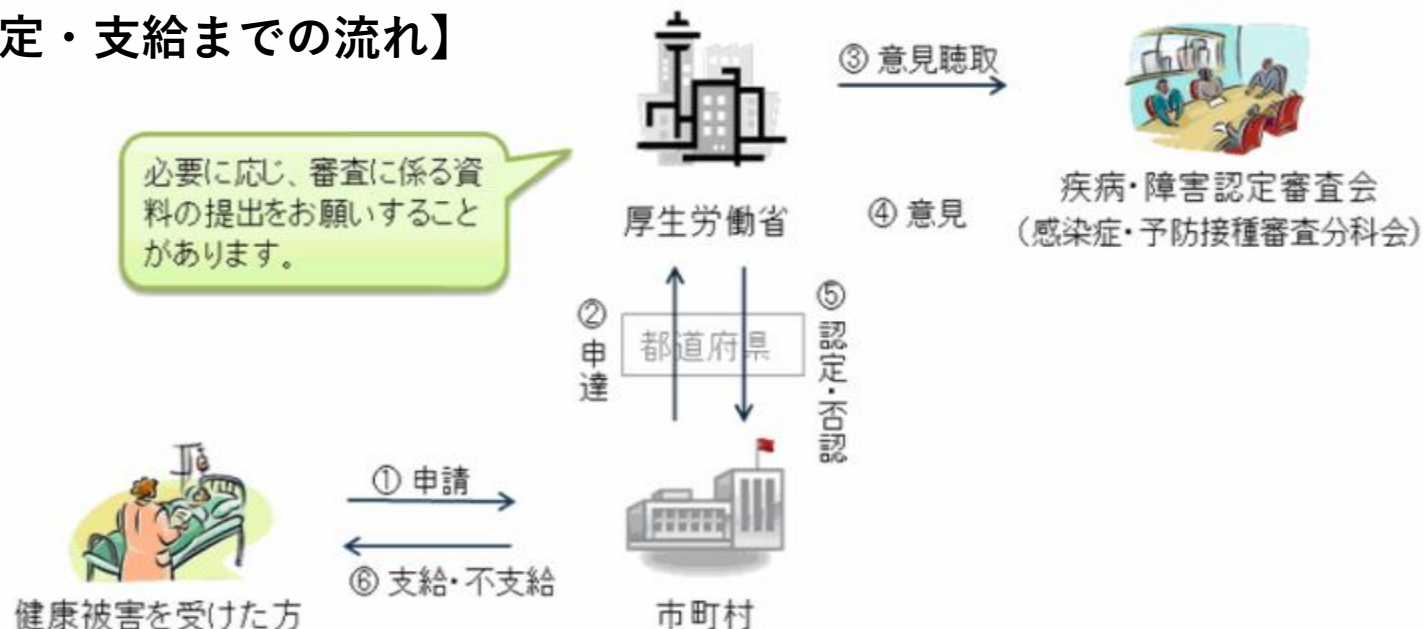
予防接種健康被害救済制度

【救済制度の概要】

予防接種後の副反応による健康被害については、極めてまれではあるものの不可避免的に生じるものであることから、接種に係る過失の有無に関わらず迅速に救済することとしている。

職域接種を含む新型コロナワクチンの接種は、予防接種法附則第7条の規定に基づき、予防接種法第6条第1項の予防接種として行われるものである。このことから、同法第15条の規定に基づき、**市町村長は、新型コロナワクチンを接種したことにより健康被害が生じたと厚生労働大臣が認めた者について、救済給付を行う。また、救済給付に係る費用は、同法附則第7条第3項の規定により、国が負担する。**

【申請から認定・支給までの流れ】



● ワクチン休暇について

朝日新聞
DIGITAL

公務員に「ワクチン休暇」河野氏が発表 副反応の時も可

☰ 新型コロナウイルス

坂本純也 2021年5月28日 12時58分



記者会見する河野太郎行政改革相=2021年5月28日午前、東京都千代田区永田町、坂本純也撮影

新型コロナウイルスのワクチン接種について、政府内の調整を担う河野太郎行政改革相は28日の閣議後会見で、国家公務員と地方公務員について、接種時や副反応が生じた場合は事実上の「ワクチン休暇」が取れるようになったことを明らかにした。

河野氏は会見で、国家公務員のワクチン接種について「職務専念義務の免除を行える措置が人事院においてなされた」と説明。「仕事しなくていいという意味では(ワクチン休暇と)同じ効果がある」と話した。

河野氏によると、人事院は27日付で、各省庁に接種時や副反応が生じた場合は、公務運営に支障のない範囲で勤務が免除されると通知した。地方公務員についても、総務省から各自治体に同様の通知を出したという。

河野氏はこれまで、経団連、日本商工会議所、経済同友会、新経済連盟の経済4団体に対し、接種時の従業員の休暇取得などへの協力を要請しており、政府としても対応した形だ。(坂本純也)

●参考ホームページ

◆武田薬品工業株式会社

武田薬品COVID-19ワクチン関連特設サイト

<https://www.take-care-covid-19.jp/>

◆独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 PMDA

重篤副作用疾患別対応マニュアル アナフィラキシー

<https://www.pmda.go.jp/files/000231682.pdf>

◆厚生労働省

副反応疑い報告制度

https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou20/hukuhannou_houkoku/index.html

◆ワクチン保管

- 常温で放置しワクチンが保管温度を逸脱し廃棄した
- 冷凍庫・冷蔵庫の故障、冷凍庫の電源不備、停電時の対応不備により廃棄した

◆接種準備

- 同じ時間、同じ場所で異なるロットのワクチンを取扱い、ロットがわからなくなった
- 予診時の確認が不十分で、対象でない年齢の者に接種した

◆ワクチン接種

- 投与間隔を十分に開けず2回接種した
- ワクチンを充填せず、接種を行った
- 使用済みのシリンジ・針を他の接種者へ再度使用した

各省庁照会窓口一覧

各省庁照会窓口一覧(令和3年6月7日時点)

照会内容	府省庁	部局・課室	電話番号
総合窓口	内閣官房	河野大臣室	03-6257-1734 03-6257-1735
予防接種の制度全般、厚生労働省全般	厚生労働省	健康局予防接種室	03-6812-7814
経済産業省全般	経済産業省	生活物資等供給確保戦略室	03-3501-1538
製造(自動車・自動車部品、機械・電機電子、化学、ガラス、セメント、鉄・金属、金属加工、製紙繊維、日用品、化粧品等)			
エネルギー(電力、ガス、石油等)			
貿易(商社等)			
情報(半導体、エレクトロニクス、出版・印刷、コンテンツ、ゲーム、データ、広告代理店等)			
流通(スーパー、コンビニ、百貨店等)			
警察庁全般	警察庁	長官官房企画課	03-3581-0141
警備		生活安全企画課	03-3581-0141
総務省全般	総務省	大臣官房企画課	03-5253-5111
郵政		情報流通行政局郵政行政部企画課	03-5253-5111
放送(TV、ラジオ)		情報流通行政局総務課	03-5253-5111
通信(NTT、携帯、ネット)		総合通信基盤局総務課事業政策課	03-5253-5111
財務省全般	財務省	大臣官房総合政策課政策推進室	03-3581-4111 (内線:5182)
たばこ、塩		理財局総務課たばこ塩事業室	03-3581-4111 (内線:2259)
酒類業団体、法人会、税理士会		国税庁総務課	03-3581-4161 (内線:3445)
通関業		関税局総務課	03-3581-4111 (内線:2466)
金融庁全般		総合政策局 総務課	03-3506-6000 (内線:3180、2793)
銀行・信用金庫・信用組合・保険会社・証券会社・貸金業		監督局総務課監督調査室	03-3506-6000 (内線:3312、3889)
資金移動業者 前払式支払手段発行者	金融庁	総合政策局 フィンテックモニタリング室	03-3506-6000 (内線:2828)
暗号資産交換業者		総合政策局 フィンテックモニタリング室	03-3506-6000 (内線:2828)
取引所		企画市場局市場課	03-3506-6000 (内線:3612)
公認会計士		企画市場局 企業開示課	03-3506-6000 (内線:3810、3657)

文部科学省全般	文部科学省	大臣官房総務課	03-6734-2156
大学・高等専門学校		高等教育局高等教育企画課	03-6734-3149
教育委員会		初等中等教育局 健康教育・食育課	03-6734-2918
学校法人		高等教育局私学部私学行政課	03-6734-2527
文化芸術団体・文化施設		文化庁政策課	03-6734-2896
新聞 (新聞流通業除く)		文化庁国語課	03-6734-2840
農林水産省全般	農林水産省	大臣官房地方課 災害総合対策室	03-6744-2142
農協		経営局協同組織課	03-6744-2164
食品		食料産業局企画課	03-6744-2064
国土交通省全般	国土交通省	大臣官房危機管理室	03-5253-8974
公共交通(鉄道)		鉄道局総務課危機管理室	03-4416-5119
公共交通(バス、タクシー)		自動車局安全政策課	03-5253-8565
運輸(トラック)			
公共交通(航空)		航空局総務課危機管理室	03-5253-8700
海事全般(公共交通(船舶、造船等))		海事局安全政策課 危機管理室	03-5253-8616
港湾		港湾局海岸・防災課 危機管理室	03-5253-8070
宿泊・旅行		観光庁総務課	03-5253-8321
建設		不動産・建設経済局建設業課	03-5253-8277
住宅		住宅局総務課	03-5253-8501
下水道		水管理・国土保全局下水道部 下水道企画課	03-5253-8427
不動産		不動産・建設経済局 不動産業課	03-5253-8287
倉庫業、貨物利用運送事業、 トラックターミナル事業		総合政策局 参事官(物流産業)室	03-5253-8298
環境省全般		環境省	大臣官房総務課 危機管理・災害対策室
廃棄物処理(一般廃棄物)	環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課		03-5501-3154
廃棄物処理(産業廃棄物)	環境再生・資源循環局 廃棄物規制課		03-5501-3156
浄化槽	環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室		03-5501-3155
ペット	自然環境局総務課 動物愛護管理室		03-3581-3351
アロマ	水・大気環境局大気環境課 大気生活環境室		03-5521-8299

問い合わせ先

- ◆ 新型コロナワクチンの職域接種の総合窓口(首相官邸ホームページ)
 - https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/shokuiki_sesshu.html
- ◆ 職域接種に関するお知らせ(厚生労働省ホームページ)
 - https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_shokuiki.html
- ◆ 新型コロナワクチンの職域接種の推進について(大阪府ホームページ)
 - <https://www.pref.osaka.lg.jp/kansensho/vaccine/coronasyokuiki.html>
- ◆ 大阪府健康医療部ワクチン接種推進課 職域接種サポートチーム
 - 電話番号 06-6941-0351 (内線2077, 4715)
 - メールアドレス vaccine-g04@gbox.pref.osaka.lg.jp